

令和 8 年 度

総合学習センター吸収冷温水機分解整備修繕

設計書

相模原市

部 長	課 長	総括主幹	総括副主幹	検 算	検 算	担 当		
令和 8 年度 総合学習センター吸収冷温水機分解整備修繕 設計書								
修繕価格 消費税及び地方税相当額 修繕費								
施設箇所名		総合学習センター						
所在地		相模原市中央区中央3-12-10						
修 繕 概 要	既存吸収冷温水機（1基）の分解整備作業等一式 ①分解整備作業 ②チューブ薬品洗浄及び渦流探傷検査 ③冷暖切替バルブ交換（缶胴移動）							
起 工 理 由					本修繕監督員及び材料検査は 下記の者に定める			課 長
着手年月日		年 月 日		完成年月日		年 月 日		
執行方法		☐ 指名競争入札 ☐ 一般競争入札 ☐ 随意契約						

[illegible]

空気調和設備工事		空気調和設備工事		(1)分解整備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1.分解準備	段取り養生 機内窒素加圧、溶液・冷媒抽出	1	式			
2.再生器整備	再生器整備 煙室整備 燃燒装置整備	1	式			
3.キャブポンプ交換	取外し・搬出 搬入・取付け	1	式			
4.本体点検整備	溶液ポンプ吐出側バルブ交換 ダイヤフラム弁整備 保安装置類整備 電気部品交換 その他本体整備	1	式			
5.気密試験	圧力試験 真空確認	1	式			
6.試運転準備	溶液・冷媒注入及び能力増進剤補充 (試運転調整は保守内実施)	1	式			
7.保冷・保温補修 及び補修塗装		1	式			
8.配置技術者		1	式			
9.工程管理費		1	式			
10.運搬交通費		1	式			
11.定期交換部品		1	式			
12.産業廃棄物 委託処理費		1	式			
13.工具器具損料		1	式			
14.仮設養生費		1	式			
15.消耗品費		1	式			
16.雑費諸経費		1	式			
計						

空気調和設備工事		空気調和設備工事		(2)チーブ 薬品洗浄及び渦流探傷検査		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
1.新規交換部品	A水室ガ スケット:2個 C水室ガ スケット:2個 E水室ガ スケット:2個 仕切レール:1式 水室仕切ゴム:1式	1	式			
2.使用薬品	洗浄剤:240kg 添加剤:40kg 中和剤:75kg	1	式			
3.機材搬入段取り		1	式			
4.各水室取外し・ 仮設配管設置		1	式			
5.冷水・冷却水系 チーブ 薬品洗浄 作業		1	式			
6.冷水・冷却水系 チーブ 渦流探傷 検査		1	式			
7.仮設配管取外し ・各水室復旧		1	式			
8.仕切レール交換 (溶接)		1	式			
9.洗浄廃液運搬車 両委託費		1	式			
10.洗浄廃液処理 委託費		1	式			
11.工程管理費		1	式			
12.消耗品雑材料 費		1	式			
13.工具器具損料		1	式			
14.運搬交通費		1	式			
15.雑費諸経費		1	式			
計						

[illegible]

相模原市環境方針

本市は、「相模原市環境基本条例」の基本理念に則り、望ましい環境像「人と自然が共生するまち～市民と築く、地域循環共生都市さがみはら～」を実現するため、事務事業の実施に当たり、以下のとおり、取組目標を設定し、継続的改善を推進します。

- 1 「相模原市環境基本計画」に基づき、環境関連施策を推進し、事務事業の実施に伴う環境負荷の低減を図ります。
- 2 地球温暖化対策や循環型社会の形成などを推進するため、再生可能エネルギー等利用設備の導入、省エネルギー機器の導入、公用車適正利用の推進、ごみの減量化・資源化の推進、資源・エネルギーの有効活用に取り組めます。

令和2年4月1日

相模原市長

【相模原市環境基本条例 基本理念】

- 1 環境の保全及び創造は、市民が健康で安全かつ文化的な生活を営むことのできる自然と調和の取れた豊かな環境を確保し、及び向上させ、並びに将来の世代へ継承していくことを目的として行うものとする。
- 2 環境の保全及び創造は、環境に関する資源の有限性を認識するとともに、その適正な管理及び利用を図り、もって環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な社会を構築することを目的として行うものとする。
- 3 環境の保全及び創造は、市、事業者及び市民相互の協力の下に行うものとする。
- 4 地球環境保全は、人類共通の課題であるとともに市民の健康で安全かつ文化的な生活を将来にわたって確保する上で極めて重要であることから、積極的に推進するものとする。